



加古だより

加古小学校通信
令和5年10月号
No.24 (340号)

やっぱり運動会っていいな！

校長 吉田 博明

<幼稚園児に学ぶ>

小学校の運動会の一週間前、加古幼稚園で運動会がありました。園長先生から、「司会も進行も、できるだけ子どもたちにやらせます。」と聞いていました。以前から幼稚園児の能力の高さを感じていたので、加古小学校の先生方にも、ぜひその実態を見てほしいと観覧を勧めてみました。数人の先生が参加してくれ、口々に「5歳の子がこんなことができるんや！」と驚いていました。早速、加古小学校の運動会にも取り入れます。「5歳児ができるのに、今まで教師が『入場』や『退場』を言っていた。」と、直前に児童に言うことに変更しました。

<子どもたちの能力に感動！>

当日は、体育委員会も一緒に児童が中心となった運動会が始まりました。練習でもきれいだった、「気を付け」の立ち姿。指先まで伸ばしてしっかり立ちます。そして始まった、プログラム1番ラジオ体操。教師の反省会でも、ラジオ体操の美しさに驚きの声が上がっていました。低学年でも、一つ一つの体操にしっかり指導が入っているのがわかります。テレビで見るラジオ体操とそっくり！何気なく見ていたら気づかないポイントが満載の、とても見ごたえのあるラジオ体操でした。全学年、体育授業の質の高さがうかがえました。



<保護者の方々もビックリ！>

運動会の後、保護者の方々とは話す機会がありました。感想を聞いてみると、口々に「良かったです！」と、喜んでくださいました。中でも、児童あいさつの立派さにビックリ！「もう、大人が言ってるみたい。」と褒めてくださいました。また、列がズレていたり場所を間違えていたりしたら、教師でなく自分たちで注意し合っている姿にも感心されていました。運動会が終わった後の片づけも、「子どもたちの片づけが、とても早くて驚きました。」とも。子どもに任せる分、なかなかスムーズにいかない場面もありましたが、経験から学ぶことがどれだけ子どもたちの力になるか。経験すれば経験するほど上手になっていきます。温かく見守ってくださった保護者の方々に感謝です。

<保護者の方々にも感動！>

今、演技している保護者の方が優先的に見るように設置した「保護者優先席」。自分のお子様の演技が終わったらスッと席を譲り合い、本当に気持ちよく観覧していただきました。みなさんの嬉しそうに観覧されている姿を見て、やっぱり運動会っていいなと、子どもたちだけでなく、保護者の方々の姿にも感動させられた運動会でした。